

一人ひとりの人間を大切にする国
オランダの
教育から学ぶ



2013年4月20日(土) 15:00~18:00
(開場 14:30)

大田区立消費者生活センター大集会室

いじめ・自殺・不登校・格差・貧困。多くの課題を抱える日本の教育現場。
一方、先進国で最も“幸福感”“自尊感情”の高いオランダの子どもたち。

教育だけでなく社会システムにも秘密があるようです。

オランダの教育事情や子どもの成育環境を知り、

日本、そして東京の、子どもの育ち支援と教育の課題は

どこにあって、どうすればよいのかを、ともに考える場にしたいと思います。

子どもたちの今日と未来のために。

主催●子育てと教育を考える東京フォーラム

共催：大田・生活者ネットワーク／目黒・生活者ネットワーク／品川・生活者ネットワーク

資料代：500円

一人ひとりの人間を大切にする国

オランダの 教育から学ぶ



プログラム

■基調講演

一人ひとりの人間を大切にする国・オランダの教育から学ぶ
リヒテルズ直子さん／オランダ教育・社会研究家

■東京の教育の課題・報告

■パネルディスカッション 「どうする？東京の教育」

パネリスト

- ・リヒテルズ直子／オランダ教育・社会研究家
- ・櫻井光政／元大田区教育委員会委員長
- ・土肥信雄／元東京都立三鷹高等学校校長
- ・片桐健司／障害児を普通学校へ・全国連絡会
- ・工藤春代／市民シンクタンクひと・まち社代表理事
コーディネーター 奈須りえ／大田区議会議員



リヒテルズ直子 プロフィール

1955 年下関に生まれ福岡に育つ。九州大学大学院修了。専攻は比較教育・社会学。81～83 年マラヤ大学研究留学。83～96 年オランダ人の夫とともにケニア、コスタリカ、ボリビアに在住。この間、翻訳・通訳・大学講師など。96 年よりオランダ在住、翻訳・通訳・現地日本人向け週刊誌に記事掲載の傍ら、オランダの社会・教育事情を自主研究。99 年「リヒテルズ直子のオランダ通信」を開始、2002 年よりインターネット上で公開。著書に『残業ゼロ授業料ゼロで豊かな国オランダ』（光文社）、『オランダの共生教育』（平凡社）、『祖国よ、安心と幸せの国となれ』（ほんの木）他。共著に『いま「開国」の時、ニッポンの教育』（ほんの木）など。ブログ「地球を渡る風に吹かれて」<http://naokonet.blogspot.com/>

子育てと教育を考える東京フォーラム

03-6424-7561・Fax 03-6424-7562（大田・生活者ネットワーク）

03-3791-8069・Fax 03-3791-8069（目黒・生活者ネットワーク）

03-5751-7105・Fax 03-5751-7106（品川・生活者ネットワーク）